

2021年度通常公募_団体情報シート				
団体名	公益財団法人九州経済調査協会		団体web サイトURL	http://www.kerc.or.jp/index.html
申請事業名		申請受付番号	2125	
主眼	ウエルビーイング・イノベーション形成事業		申請事業の分類①	②イノベーション企画支援事業
副眼	クロスセクターとクロスステックによる事業イノベーションづくり		申請事業の分類②	-
			申請事業の分類③	-
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	領域②	未記入	
分野①		分野②		
⑥	地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	-	-	
⑧	その他	-	-	
-	-	-	-	
領域③	未記入	領域④	未記入	
分野③		分野④		
未記入	-	-	-	

申請事業概要	
<p>本事業では、今後の地域経済の持続可能な経済モデルと考える「ウエルビーイング」を目指した社会課題解決に資するソーシャルイノベーションの実現を目指す団体の新事業の創造と成長を支援する。具体的には、DX経営によるSociety5.0の実現に資する取り組みに注目するとともに、コロナ禍で鮮明となったローカルアドバンテージ（地域の適度な密度感や産学官の連携の強さ、オンラインによる空間制約を超えた事業推進）をさらに高めるため、省庁や行政圏域の壁、業界の壁、技術の壁（革新的技術の活用）、世代の壁など、さまざまな壁を乗り越えるクロスセクターとクロスステックをキーワードとして、これまで実現を困難としていた「壁」に風穴をあけ、これを打破するための枠組みやしくみづくり、すなわち新たな世界を切り開く実践者と社会変革者（ソーシャルイノベーター）のコミュニティ形成、社会実証の場や社会実装に向けた各種調整、社会的インパクト評価などを支援し、持続可能な事業モデルの確立を目指す。さらに、その成功モデルを広く展開することで、事業の拡大による雇用の創出や組織経営の安定化、社会的インパクトの最大化、ESG投資やSIB構築などの新たな資金調達スキームの構築を目指す。</p>	

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	1946/10/25
	法人格取得年月日	2013/4/1
2	●団体概要	
	団体概要	1946年に産学官で設立された地域振興を目的とする調査研究機関。九州の地域経済・産業に関する調査研究(九州経済白書や九州経済調査月報の刊行、年間50本程度の委託調査)、地域経済の振興に関する事業(休職預金活用事業、地域研究助成事業、セミナー運営)、経済図書館の運営、経済団体等の支援(福岡経済同友会事務局)などの活動を通して、新規事業・ビジネス促進、産業振興、人材育成支援、地域経済活性化に取り組んでいる。
3	●代表者情報	
	代表者名	高木 直人
	代表者の役職	代表理事
	代表者名 2	柴戸 隆成
	代表者の役職 2	代表理事
4	●役員	
	役員の数	7人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の人数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数	1人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	56人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	13人
	常勤・有給・無期	32人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	11人
	非常勤・有給・無期	0人
非常勤・無給(有期・無期)	0人	
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	はい
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である	はい
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事で実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	休眠預金等活用事業：5団体 九経調地域研究助成事業：3者
2	前年度の助成総額 (円)	休眠預金等活用事業は契約前のため実績なし（今後3年間で1億7,300万円を予定）。九経調地域研究助成事業は論文助成で30万円。
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>休眠預金等活用事業2020年度通常枠にてソーシャルビジネス形成支援事業の資金分配団体として採択を受け、現在5つの実行団体の伴走支援中。実行団体の公募では、2回のWEB説明会を開催し、記者クラブへのプレスリリースを行い、九州地域各県の関係部署からの告知などを併用したことで、55団体からの応募をいただく。本事業は、JANPIAの第三者評価の対象事業となり、社会的インパクト評価の普及や事業成果の社会への還元にも積極的に対応。区分経理などの内部体制も確立し、2020年度の決算もつつがなく完了。このほか、九州地域の社会課題解決に向けた調査研究活動への助成を行う九経調地域研究助成事業を2014年から継続的に実施しており、2021年で8回目を迎える。研究者、民間企業、行政などから多数の応募（2021年度は27本の応募で3本に助成）があり、研究成果は学会月報でレポート掲載するなどして広く告知している。さらに、九州大学産学連携セミナーとして2010年から九州大学地域政策デザインスクールを開講。2021年で12回目を迎える。自立的な地域経営を担う高度人材の育成と社会の課題解決に貢献する教育・研究の推進が目的で、産学官から毎年約30名が受講。プロジェクトチームを編成して政策立案をしている。九経調が事務局とフェローを担当している。</p>	

誓約確認等		システム入力	
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり	
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり	
	業務1.2の確認	チェックあり	
	業務2の確認	チェックあり	
	業務3	該当なし	
	業務3の確認	チェックあり	
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり	